

熱海市伊豆山地区協議会（H27.3.10）第一回ワークショップ結果

ワークショップは2グループに分かれて行った。

下記の二つの条件に対して、付箋1枚に一つの項目を具体的に記入いただき、複数出された意見の整理がされた。

条件①：ある夏のことで、サザエ祭りでにぎわっている伊豆山港イベント広場にいます。午後7時過ぎに突然大きな地震を感じました。強い揺れが1分程続き、揺れがおさまりましたが、津波の心配があるので避難しようと思います。さて、避難するにあたって危険に思われること、心配されることが何かありますか？

条件②：東日本大震災の発災日を前に、津波避難訓練が行われました。訓練に参加して、心配されたことが何かありましたか？

A グループの意見

分類		意見		
ハード的	浸水	逢初川から津波が上がってきた。どこまで逃げたらいいか 伊豆山港からの浸水が避難路に及ぶ		
	がけ崩れ	ガケくずれ 山くずれ！！対策強化を！ 伊豆山は津波より山崩が予想される。 その事の対策が示されていない事。不安。 避難路の状態 坂が急		
		交通障害	避難してきた車が逃げてくる 車の事故はないか	
		ミックス	ライフライン	遅くなると暗くなるのが心配である 停電した場合、足元が見えにくい 道が暗くないか 停電で暗い 津波避難ビルはどこだった？
			避難所	さがみPの入口が混む 市の浄化施設ビルに逃げようとしたが閉まったままだ ホテルが避難者で一杯になるのが心配である
	避難路		人が殺到して転倒が心配 高台に上がるルートが少ない 人々がパニックで動きがとれない	
急な坂道	避難路の勾配が急なので、高齢者には？ 斜面に上がるのが大変である イベント会場から避難する際のパニック(移動の集中) 避難路が狭いので危険 祭りに参加した人達が、狭い道路に集中する事 避難路が混まないか 出口の狭さが心配である 避難通路に人が集中しないか			
	人的障害 (パニック)		避難場所の位置 観光客など大混乱。子供の逃げ場がない。 避難場所の確認を予め下見？ 海岸通りから上への避難路がわからない 外からのお客さんが避難先がわからない	
			ソフト的	情報の不足
		住宅が心配		県営住宅(築40年)心配 津波より家が心配
未分類		同行者と離れたので急いで名前を呼ぶ キャパ不足 手段巾不足 高齢者が多い		

B グループの意見

分類		意見
情報伝達		無線が届かない(伊豆山全体使えない)
地区全体		避難場所が遠い
避難ビル、避難場所		階段が狭い(ニューさがみや)
		中田屋さん、木造で不適
		500人が集まれる(逃げられる)
		ポンプ場外階段に上がれない(カギ)、階段が急傾斜地側 避難ビル1か所で心配
避難路	急傾斜地	階段が急、崩落危険(走り湯)、海もダメ、山もダメ
		急傾斜地崩落(水葉亭の下) 土砂崩れも心配
	坂道強い	坂道が一番強い
	補強が必要	橋の補強が必要
		走り湯の階段は、ガケ崩れが起きた場合使用できない
	避難路少ない	避難路が川沿いの道しかない
	階段暗い	階段が暗い(夜間)
	階段せまい	大人数が避難するのに階段が狭い
階段が狭い		
避難行動	観光客、避難に誘導が必要	